

日刊 警城時報

福島縣石城郡平町新聞社
印刷所 石城郡平町新聞社
電話 一〇四
社址 石城郡平町新聞社
電話 一〇四
代印所 石城郡平町新聞社
電話 一〇四
電話 一〇四
電話 一〇四

代表商店から推した

舊正月一日市賣上高

◆ 賣上の減つた理由

平町の各商店が大急ぎに意氣込んで舊正月二日の初賣出しもきうと過ぎ引續き賣出しを行つてゐる數軒を除いて舊歲末の賣出し騒ぎから始めてひつそりと静まり見かへるやうな光景である。扱へ二日市の賣上成績はどうか、先づ代表的商店について調べて見るに

▲釜屋商店 昨午八時頃までは殆んど客がないと言ふ位で午前八時頃からは客が忙しかりたり結局昨午の三割減位の賣上高を見た、賣上總額はさうでもない、と秘してゐるが二萬圓位の商ひをする事は過去の例に見ても確かにあつた事だから之と大差なき金額をあげたものと見る事が出来るであらう。

▲鶴屋洋品店 昨午、他の各商店共客が少くないといふのに例年と殆んど大差なく昨午の九割位を賣りあげたといふ好成绩の方である。

▲三井呉服店 昨午は「今年八割のサラシが五十銭、一圓五十銭の絹物が九十銭といふわけであるのに賣上高が昨午の七割位であつたから殆んど同様の成績でした、年によつては二日市だけで二萬五千

四十女の萬引

二日午前八時頃平町四丁目鶴屋洋品店頭に於て大賣出しの難路に紛れ賣品外套を萬引したものあり張込中の平署員が捕えて調べて見た處この女は豊岡村大字薄磯鈴木イワ(四〇)と言ひ平署で説諭の上放還した。

園藝傳習會 神谷村農

大正九年開校以來既に二百六十餘名の卒業生を出し各方面に於て夫々活動をしてゐる平商業學校本年度卒業生は合計六十餘名であるが卒業生の買れ口は福島高商は甲種學校等の上級卒業生が昨今の不況に映され免角就職の決定に難色あるに反し例年通り頗る良好にて目下は大体左の通り決定する豫想である。

商業校の卒業生

早くも就職口が決定

自家營業一六、炭礦會社一、警城セメント三、東部電力二、銀行五、平町商店三、東京方面商店九、同上會社一、鐵道七、北海道商店二、稅務署二、進學二、未定一

福島高商は最近缺員教諭二名を補充をなしたる外來新學期より更に二名の教諭を増員し夫職口の決定に難色あるに反し例年通り頗る良好にて目下は大体左の通り決定する豫想である。

知事の膽いりで 完備を回春園

新病舎を建築して ラヂオ等も据付けて

復興債券 一等に當籤

富岡町無線電信所勤務鈴木喜之助氏は平町警城銀行から過般買出しの復興貯蓄債券五圓券十枚を買ひ求めたが二月一日抽籤の結果十枚の中第七七八七〇二號が一等割増金千五百圓附に當籤した。

入山事件公判

石城郡湯本町入山炭礦共濟會解散の計算問題から同礦橋本書記を毆打した日本坑夫組合入山支部長田村勝美外八名に對する第一回公判は三日午前十一時から平區法廷に於て開廷各被告に就き事實の審問があつた。

看護婦表彰

平町一丁目藤崎チヨ女史經營看護婦會附看護婦西山センは昨年八月から

活動を真似て 足を折る

平町鍛冶町第一小學校六年生吉野照雄(十四)は四日午前十時授業の休憩時間に校庭に於て同級生と角力を取り誤つて右足を折つたので早速鍛冶町渡邊接骨院に昇ぎ込み手當を施したが、右について當局者は

カシキモ 貸衣モ

平古鍛冶町一 若荷屋貸衣裳店

一八〇票	井上貞次郎氏
一四二票	三森虎雄氏
一〇四票	馬目雅治氏
九十八票	關内正一郎氏
八十八票	高橋龍松氏
七十二票	吉村安次郎氏
七十一票	吉田寅之輔氏
六十四票	齋藤英三郎氏
六十二票	鈴木昌雄氏
五十三票	柴田徳二氏
四十五票	馬目武之助氏
四十三票	大森勇氏
四十二票	櫻井清氏
三十六票	萩原義雄氏
三十二票	阿部政右門氏
三十一票	草野順平氏
二十八票	鷹崎正見氏
二十六票	山崎徳次郎氏
二十五票	諸橋守次氏
二十五票	運沼龍輔氏
二十三票	酒井清氏
二十三票	山野邊東次郎氏
二十三票	杉本榮一氏
二十一票	鈴木邦三郎氏
十九票	横山顯氏
十八票	山崎清三氏
十七票	眞木恒氏
十三票	山田盤應氏
十二票	千葉彦治氏
十二票	諸橋元三郎氏
十一票	猪狩庄平氏
九票	高倉精一氏
八票	瀧澤俊平氏
七票	市原守馬氏
六票	諸橋正次氏
六票	中野康平氏
六票	關内喜久次郎氏
五票	鈴木武雄氏
五票	長瀬延太郎氏
五票	佐藤武之氏
五票	吉田喜代治氏
三票	波邊源吉氏
三票	多田井笑次郎氏
三票	山野邊大五郎氏

少年職業に就て 伏見町長の演説

於小學校長會席上
(四)

進まんと志し兒童も先生も之が入學準備に汲々奮闘せられて居る事は尤に氣強く且つ其局に當るも、先生方に對しては感謝に堪へない次第であります、統計に依りますれば全國學業兒童の約五十%は上級學校に進み他は家業の補助並社會の荒浪に乘出す求職兒童もあると云ふ事でありませう。

投票 用紙

模擬平市會議員

冬の情景!!!

公園池畔に
御來遊あれ

電話六二二番

伊勢崎銘仙模様
三井呉服店
電話三十八番

二初賣混雜の爲め 御優待欠禮御詫申上候

引續き三日・四日・五日三日間
附景品 大特價提供

今山家ヤスリ店

平町一丁目(電話六〇五番)

御家尾上多太郎、澤村春子、江松郎主演
劍舞? 金子市之丞 全七卷
白刃月下に闘ふ者下總流山の郷土捨身の剣法は……
軍劇巨頭南光主演、山本嘉一、浦邊条子助演
忠 孝 吉岡大佐 全八卷
時明治三十八年三月一日奉天大戰の折吉岡中佐は一隊を指揮して三軒屋の激戦、敗れ盡滅の悲境に中佐は敵弾、仆れた、實に彼の一生血と涙の人間記録である
影法師、姉妹篇、阪東妻三郎主演
大亂闘劇 全十五卷
時は奢侈精華の美なりし文化文政の時代が生れる旗本代表的デカタンと神出鬼没の大盗が深謀術策を凝らしつての争闘……何れが捷つた? 敗つた?

家屋月賦賣却

平町七丁目瓦葺キ二階建、間口五間二戸建一棟並に同平家十七坪五合二戸建二棟を左の方法により賣却す
一、八百圓は契約と同時に入金残金は月七圓宛四ヶ年間の月賦償還
一、同家屋からは家賃のみで収入月七十圓を下らず(家賃を以て毎月仕拂以上の収入あり)
一、詳細は磐城建物會社に御問合せ下さい
一、地代も廉價裏に空地あり
一、契約期限 昭和二十二年二月末日限り
一、現金ならば安くも御相談に應ず

せせぶのふく薬

特約店 平町四丁目日開内藥局 電話四〇番

期前向既製品は定評ある……

の製品を召し給え目下格安品豊富に取揃へ申候

町平病醫院案内

陽胃

内科 専門
腸胃病
腸胃病

毒瘡

皮膚科 専門
包虫病
疔門病

高久病院

院長 高久 忠
平町 電話一三五

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科

大和田醫院

耳鼻咽喉科
電話一七〇番

實費病院

本院裏通五五一

原田科醫院

平町土橋通り
電話三一三番

赤心堂病院

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
田町 電話四七五

外科

入院隨意
上田外科醫院
南町 電話二一九

吉田眼科醫院

平町紺屋町
電話六八番

大和醫院

内科
院長 醫學博士 菊地泰助
副院長 醫學博士 松野松治
部長 醫學博士 野田
顧問 醫學博士 松永琢
主任 醫學博士 野田
技師 和田宇市
藥劑師 師古本孝中
院長 醫學博士 澤野治
城 共濟病院
平町 電話六四一